

千代田測器(東京都台東区、平野啓太郎社長)は19日、茨城県行方市のトプコン関東



レーニンクセンタで「i-Con」 験した。

「i-Con」 験した。 研修前に行われた開会式で、3次元測量とデータ解析、ICT施工、TS(トータルステーション)とUAVを連動させた空中写真測量システムなどi-Conに関連した測量・土木技術の流れを学んだ。

参加し、3次元M/G(マシン) 説明。続いて柿崎要取締役

## 千代田測器 自動化施工を見学 i-Con 研修会 中央工学校が参加

ガイダンス)・MC(マシン) 業本部長があいさつし、「さ  
コントロール)ブルドーザー) まざまな技術を総合的に展示  
やバックホウによる自動化施) している。ぜひとも積極的に  
工を見学したほか、UAV) 質問してほしい」と呼び掛け  
(無人航空機)の操縦など体) した。

参加者は4グループに分かれて、3次元測量とデータ解析、ICT施工、TS(トータルステーション)とUAVを連動させた空中写真測量システムなどi-Conに関連した測量・土木技術の流れを学んだ。

同社が中央工学校向けに研修会を行うのは初となる。同校の小島亨教務部土木測量系主任は「学生たちも実際に機器を見た方が授業でイメージがわきやすい。こうした機会がありがたい」と述べた。

